

■マリンエンジニア 3月号 (一般社団法人 日本船舶機関士協会)

巻頭言は「機関科教員を如何にして」。英訳を併記した機関故障例は「主機関主軸受メタル剥離」、「主機関掃気室火災による補助ブロワ破損」と「ディーゼル発電機感燃料カム損傷」。労働問題は「ストレスとうまく付き合うには」。労働委員会による意見交換会は「船舶機関士を取り巻く労働問題に関して」。参考資料として「川崎汽船研修所見学会報告」。「運輸安全委員会ダイジェスト第27号」のご紹介。

船舶機関士からの投稿記事は、「サポーター登場」、「私の本棚」、「趣味談義」、「体験記」。連載の港便り Part7 「関西における日本海側の門戸港 京都舞鶴港(第1回)」。「第67回通常総会開催公示」。ご案内は「第48回戦没・殉職船員追悼式ご案内」など。

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5 海事センタービル 5階 □03・3264・2518



